

斑点米の原因となるカメムシ類や



アカヒゲホソミドリカスミカメ



被害の様子



トゲシラホシカムムシ



被害の様子

ウンカ類・ツマグロヨコバイに!!



セジロウンカ



ツマグロヨコバイ



イネドロオイムシ、フタオビコヤガ、イナゴ類にも良く効く!!



イネドロオイムシ



フタオビコヤガ



コバネイナゴ



幅広い殺虫スペクトラム!!

水稻本田用殺虫剤

ダントツ[®]粉剤DL

ダントツは住友化学(株)の登録商標

各種害虫に 優れた効きめ!!

水稻本田用殺虫剤

ダンツツ[®]粉剤DL

クロチアニジン 0.15%

ダンツツの
特長

- ① 幅広い殺虫スペクトラム
- ② 優れた速効性、効果が長く持続
- ③ 優れた斑点米抑制効果

ウンカ類・ツマグロヨコバイ・カメムシ類・イナゴ類・イネドロオイムシ・フタオビコヤガに対して優れた防除効果を示します。

速効的に作用し、長期間効果が持続します。

カメムシ類に対して殺虫効果および吸汁抑制効果を示し、斑点米の発生を抑制します。

稻作での
上手な
使い方

田植

イネドロオイムシ、
イナゴ類の同時防除に

収穫7日前まで使えます

出穂期

カメムシ類、ウンカ、
ヨコバイ類の同時防除に

収穫



2023年6月の登録内容

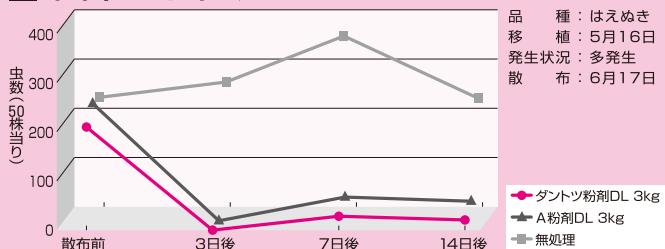
適用と使用法

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数
稻	ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類	3~4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	4回以内 (直播では種時又は移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
	イナゴ類	4kg/10a				
	イネドロオイムシ フタオビコヤガ	3kg/10a				4回以内 (は種時の土壤混和は1回以内、散布は3回以内)
だいす	アブラムシ類 カメムシ類 フタスジヒメハムシ	4kg/10a				

作物名	適用場所	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数
水田作物、畑作物 (休耕田)	ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕田	カメムシ類	3~4kg/10a	—	4回以内	散布	4回以内

防除効果

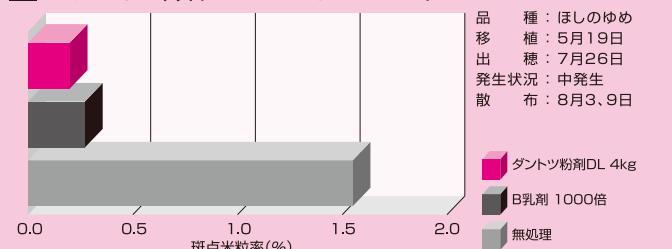
■イネドロオイムシ



1997年 山形県農業試験場

品種：はえぬき
移植：5月16日
発生状況：多発生
散布：6月17日

■カメムシ類(アカヒゲホソミドリカスミカメ)



1999年 北海道上川農業試験場

品種：ほしのゆめ
移植：5月19日
出穂：7月26日
発生状況：中発生
散布：8月3、9日

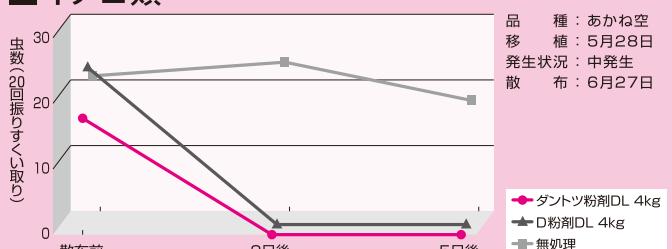
■ウンカ類(セジロウンカ)



1998年 愛媛県農業試験場

品種：ひめのまい
移植：6月18日
発生状況：少発生
散布：7月14日

■イナゴ類



1998年 埼玉県植物防疫協会

品種：あかね空
移植：5月28日
発生状況：中発生
散布：6月27日

⚠ 使用上の注意(拔粋)



● 蚊に対して影響があるので、周辺の桑葉にはからないようにしてください。

● ミツバチに対して影響があるので、以下のことについてください。

① ミツバチの巣箱及びその周辺にはからないようにしてください。

② 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

● マルハナバチに影響を及ぼすおそれがあるので注意してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 小児の手の届く所には置かないでください。● 空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

● 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

● 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。

● 敷設の際は農薬用マスクなどを着用してください。作業後はうがいをしてください。

● 本剤は飛散を少なくするよう製剤されており、一般的の粉剤に比べ、見掛け比重がやや大きくなっていますが、散布の際は散粉機の開度を一目盛程度しほって散布してください。

2023年6月作成 全新企画社 P3201906002